

おとこ けん いち

漢・賢一の point of view



～家電豆知識～

春と秋は短くなって、夏は猛暑！冬は大寒波！
昔の四季が崩れてきているように感じる今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

さて、先日、元気をつけようということで、友達とステーキランチを食べに行ってきました！

300gと450gのステーキが選べたのですが、男は450gでしょうということで、大きい方を注文。

45歳のおじさんは、何とか食べきりました！



ステーキとご飯大盛で腹パンパンになりました。やっぱり肉には米が合いますな～ということで、今回は炊飯器の豆知識を紹介します。(無理やり繋げた)

日々炊飯器を使用していると、「故障かな？」と疑うような症状が現れることもあるのではないのでしょうか。

説明書どおりの正しい方法で使用し、こまめにお手入れをしても症状が改善されない場合は、寿命が迫っているかもしれません。

そこで今回は、炊飯器が寿命かどうかを判断する4つのポイントをご紹介します！

①炊飯器や炊いたご飯から異臭がする

炊飯器の中からお臭いが出る場合、使用後の炊飯器のお手入れが不十分な可能性があります。

特に内ぶたは、パッキン部分などから雑菌が繁殖し、においの元になってしまうこともあります。

そのため、炊飯器を使用したら必ず内釜や内ぶたをきれいに洗うようにしましょう。

これらの対策をしっかりと、まだにおいが発生する場合は、故障の可能性が考えられます。

②炊飯時に異常な音が出る

ご飯を炊いている最中に炊飯器から音が出ますが、その音にも寿命を示すサインが隠れています。いつもとは明らかに違う大きなモーター音や、説明書に記載のな

い音を発している場合は、故障の可能性があります。

③内釜のコーティングが剥がれている

最近の炊飯器にはさまざまな内釜コーティングが施されていますが、日々使用しているとコーティングが剥がれることがあります。多少の劣化であればそのまま使い続けることもできますが、あまりにも剥がれてしまうと焦げ付きや炊きムラにつながることも。内釜の状態はご飯の炊き加減や美味しさに大きな影響を与えるため、劣化してきたと感じたら内釜を交換するか炊飯器自体の買い替えを検討するのがおすすめです。

④電源が入らない

炊飯器の電源が入らないときは、まず電源プラグが抜けていないかを確認しましょう。電源が入っているが液晶の表示がおかしいという場合は、一度電源プラグの抜き差しを試してみましょう。それでも電源が入らない、表示が直らない時は、故障の可能性があります。



今年はお米の値段が上がっていますが、ご飯をたくさん食べて免疫を付けて厳しい冬を乗り切りましょう！

profile 森岡賢一(もりおか・けんいち)

昭和54年5月26日、岡山生まれ、ロック育ち。悪そうな奴は大体避けてきました。

ラジオディレクターから田舎の電気屋に転身。

プライベートでは岡山のインディーズバンド「ホバーボード」のドラムを担当。

また地元備前市の映像チーム「MT-MOVE-MODE」のメンバー。

普段の生活でも視点を変えれば違う世界が見えてくる。そんな話ができたらしいかな。